



おいしく たのしく すこやかに



森永製菓株式会社

NEWS RELEASE

2025 年 4 月 24 日

ハイチュウ 50 周年記念

3 つのフルーツ（マンゴー・パイン・キウイ）の味がひと粒に
見た目も楽しい！味の変化も楽しい！トロピカルな夏のハイチュウ

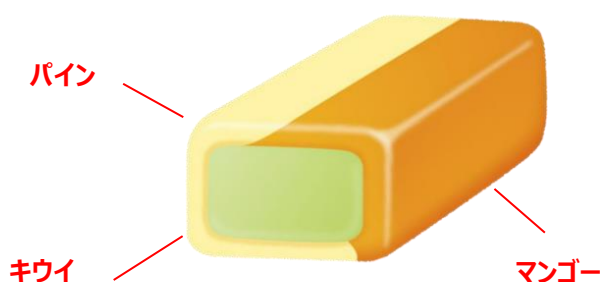
「ハイチュウ＜南国ミックス＞」

5 月 7 日（水）より新発売

森永製菓株式会社（東京都港区芝浦、代表取締役社長 COO・森 信也）は、今年 50CHEW（周）年を迎えたソフトキャンディ「ハイチュウ」から、ひと粒で 3 つのフルーツ（マンゴー・パイン・キウイ）のフレーバーが楽しめる「ハイチュウ＜南国ミックス＞」を 5 月 7 日（水）より期間限定で新発売いたします。爽やかな酸味のキウイをセンターに、外側に甘く濃厚なマンゴーと、甘酸っぱいパインのフレーバーを巻いた構造です。見た目がカラフルで楽しいだけでなく、噛むたびに 3 種類のフルーツの味が混ざり合うので、味の変化を楽しむことができます。

1975 年に誕生した「ハイチュウ」は、心地よい食感とジューシーな味わいが楽しめるソフトキャンディで、日本だけでなく広く海外でも親しまれており、現在は世界 30 か国以上で販売しています。“50CHEW（周）年”というアニバーサリーイヤーを記念して、今まで培ってきた当社の技術を最大限に駆使して、ハイチュウ史上初めて 3 つの味をひと粒にした「ハイチュウ＜王道ミックス＞」を 2025 年 2 月に期間限定で発売したところ大好評でした。そこで、3 つのフルーツのフレーバーをひと粒にしたハイチュウの第二弾として、初夏から夏が旬のフルーツを使用し、南国のおいしさをイメージした「ハイチュウ＜南国ミックス＞」を企画しました。

これからも「ハイチュウ」は 50CHEW（周）年を盛り上げて、世界中のお客様に笑顔をお届けしてまいります。



▲粒のイメージ画像



■「ハイチュウ＜王道ミックス＞」商品特長

- ・トロピカルな 3 種類のフルーツ（マンゴー・パイン・キウイ）のジューシーな味わいをひと粒で味わえる。
- ・外側に巻いた層が 2 つのフレーバーに分かれており見た目も楽しめるカラフルな構造
- ・爽やかな酸味のキウイ、外側に甘く濃厚なマンゴー、甘酸っぱいパインのフレーバーの組み合わせ
- ・3 種類のフルーツとハイチュウの断面シズルがインパクトのあるパッケージデザイン
- ・味もデザインも南国をイメージ



■「ハイチュウ」について

創業者の森永太郎がアメリカで学んだキャラメルから発展し、1975年に誕生したのが「ハイチュウ」です。最初の「ハイチュウ」はソフトな食感とフルーツのおいしさをあわせた大人向けのお菓子として誕生しました。当時は箱入りで、粒は上下が白く真ん中にフルーツ色のキャンディを挟んだ3層構造でした。その後1986年に7粒入りの便利なスティックパックに、粒は“果汁本来の美味しさ、本物のフルーツを食べている時のような味”の変化を表現するため、外側と内側の二重構造の「あんこ巻き」になりました。外側はフレッシュ感や香りを重視した味わい、内側は果汁そのものの味わいを重視して仕上げており、外側と内側が口の中で融合することで、本物のフルーツを食べているようなフレッシュな味わいを表現しています。2013年には中と外の層を逆転させ、濃厚なフルーツの味わい層を外側にするすることで、噛み出しから広がるフルーツ感が強化されました。2025年には、原料と配合バランス、練り上げ時間や温度など綿密に調整する必要がある層に2種類の異なるフレーバーを組み合わせることに成功し、ひと粒に3つのフレーバーを入れることを実現いたしました。



▲1975年 三層構造



▲1986年 スティックタイプ・あんこ巻



▲2013年 内と外の層が逆転



▲2025年 ひと粒に3つのフレーバーを実現



■商品概要

商品名	ハイチュウ＜南国ミックス＞		ハイチュウ＜グレープ＞	ハイチュウ＜ストロベリー＞
内容量				
内容量	12 粒			
名称	キャンディ			
参考小売価格	オープン価格			
発売日	2025 年 5 月 7 日（水） ～ 7 月 予 定		既発売	
発売地区	全国／全ルート			
ターゲット	10 代 学 生、30～40 代 女 性			

商品名	すっパイチュウ＜レモン味＞	うまいチュウ＜青りんご味＞
内容量		
内容量	12 粒	
名称	キャンディ	
参考小売価格	オープン価格	
発売日	既発売	
発売地区	全国／全ルート	
ターゲット	10 代学生、30～40 代女性	